

感染症患者発生情報(週報)

埼玉県内情報 2025 年 第 36 週 (9月1日~9月7日)

−類及び二類(結核を除く)感染症 報告なし

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2人 類型 患者 2人

血清型 O157 1人、O26 1人

四類感染症 E型肝炎 1人 推定感染地域 国内

デング熱 1人 推定感染地域 国外

日本紅斑熱 1人 推定感染地域 国内

レジオネラ症 1人 病型 肺炎型

五類感染症 ウイルス性肝炎 1人 病型 その他 (EBV)

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3人 菌種 Enterobacter sp. 3人

急性脳炎 2人 病原体 不明 2人

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人 血清群 G群

梅毒 15 人 病型 早期顕症 I 期 9 人、早期顕症 II 期 5 人、

先天梅毒 1人

破傷風1人百日咳139 人

年齢階級 0歳 1人、1歳 4人、2歳 5人、

5歳 2人、6歳 9人、7歳 8人、8歳 4人、9歳 8人、10歳代 55人、20歳代 4人、30歳代 9人、40歳代 15人、50歳代 6人、60歳代 3人、70歳代 5人、80歳代 1人

〈百日咳の患者情報〉

第 36 週に届出があった**百日咳**の患者数 (第 35 週以前に診断された患者を含む) は 139 人であった (前週 152 人)。

第 36 週に診断された患者数は 122 人で、この内訳を年齢階級別にみると、10~14 歳は 41 人(全体の約 34%)と最も多く、次いで 5~9 歳の 34 人(約 28%)の順であった**(図 1)**。

(参考) 埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報(URL:https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious disease.html)

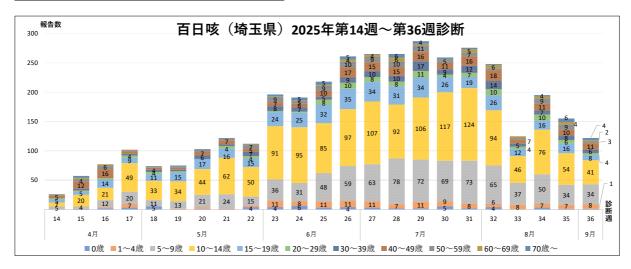
〈定点把握疾患の患者情報〉

新型コロナウイルス感染症(9.40→8.45:図2)の定点当たり報告数は、第34週以降、緩やかな減少傾向にある。 基幹定点における入院患者の報告は28人(前週41人)であり、年齢階級別では70歳以上が全体の約79%であった。RSウイルス感染症(1.34→1.74:図3)の定点当たり報告数は、8月中旬以降増加傾向にあり、やや多い状況にある。保健所管内別では、南部(1.00→4.33)、坂戸(1.67→3.33)保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1歳以下が全体の約73%であった。急性呼吸器感染症(66.47→71.85:図4)の定点当たり報告数は、報告開始となった4月以降、おおむね60.00~80.00の範囲で推移している。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎2人、流行性角結膜炎48人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎11人(前週18人)、クラミジア肺炎1人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト(URL: https://id-info_ihs.go.jp/)で御覧になれます。

<注目すべき疾患(百日咳)>

図1 百日咳の診断週別報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

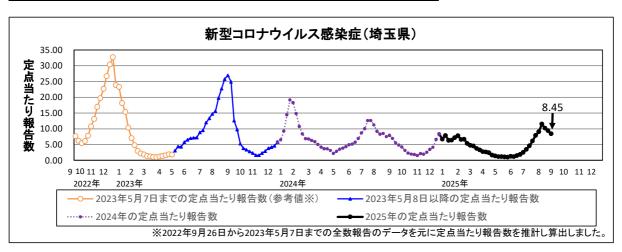


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

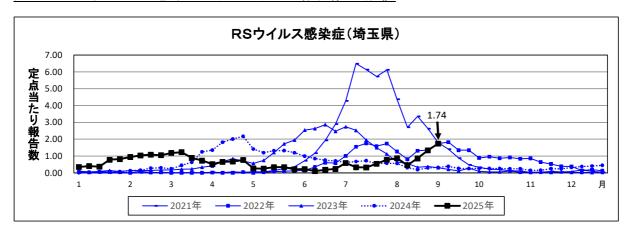
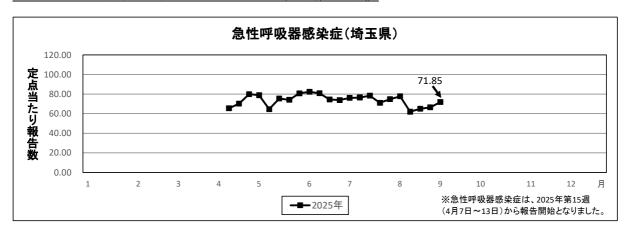


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第36週)

(2025年9月9日 15:00集計) 今週 今週 累 届出 計 届出 計 一類感染症 ペスト エボラ出血熱 マールブルグ病 クリミア・コンゴ出血熱 ラッサ熱 痘そう 南米出血熱 二類感染症 急性灰白髓炎 中東呼吸器症候群(MERS) 鳥インフルエンザ(H5N1) 結核 * 1 鳥インフルエンザ(H7N9) ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 三類感染症 コレラ 腸チフス 2 4 パラチフス 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 2 108 四類感染症 28 東部ウマ脳炎 E型肝炎 1 ウエストナイル熱 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く) ニパウイルス感染症 A型肝炎 エキノコックス症 日本紅斑熱 1 1 日本脳炎 エムポックス 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 1 Bウイルス病 オウム病 オムスク出血熱 鼻疽 ブルセラ症 回帰熱 1 ベネズエラウマ脳炎 キャサヌル森林病 ヘンドラウイルス感染症 Q熱 発しんチフス 狂犬病 ボツリヌス症 コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 マラリア 3 野兎病 重症熱性血小板減少症候群 ライム病 腎症候性出血熱 リッサウイルス感染症 西部ウマ脳炎 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 類鼻疽 炭疽 チクングニア熱 1 レジオネラ症 1 66 つつが虫病 1 レプトスピラ症 1 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 1

アメーバ赤痢		7	侵襲性肺炎球菌感染症		120
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	7	水痘(入院例に限る)		21
カルバへ。ネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	56	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		3	梅毒	15	379
急性脳炎	2	31	播種性クリプトコックス症		3
クリプトスポリジウム症		1	破傷風	1	6
クロイツフェルト・ヤコブ病		10	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	49	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3
後天性免疫不全症候群		24	百日咳	139	3993
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		16	麻しん		9
侵襲性髄膜炎菌感染症		3	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
				け診断 F	∃で集計

五類感染症

		感染症	発生状況	(定点把	巴握対象 疾	患)				報告旨	患者数	1	保健所	別	(2025年	第36週		9月1日~	9月7日)				
	保贸	! 所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	インフルエンザ(入院)	新型コロナウイルス(入院) 感染症
全	県	報告数	86	1,479	12,574	193	36	308	627	43	42	76	45	169	4	2	48	-	1	11	1	-	-	28
		正只当たり	0.49 5	8.45 250	71.85 1,016	1.74 11	0.32	2.77 32	5.65 50	0.39	0.38	0.68 7	0.41 2	1.52 9	0.04	0.05	1.12 4		0.08	0.92	0.08			2.33
朝	霞	定点当たり	0.31	15.63	63.50	1.10	0.20	3.20	5.00	0.10	0.60	0.70	0.20	0.90	0.10	_	0.80	_	_	3.00	_	_	-	3.00
鴻	単	報告数	1	142	1,357	22	6	20	38	1	1	7	6	6	1	-	7	*	*	*	*	*	*	*
	<i>></i>	定点当たり 報 告 数	0.08	11.83	113.08 398	3.14	0.86	2.86	5.43	0.14	0.14	1.00	0.86	0.86	0.14		2.33	*	*	*	*	*	*	*
東	公 山	報告数定点当たり	1.00	25 6.25	99.50	0.67		1.33	69 23.00		0.33	1.33	1.00	0.33	0.33		1.00							1.00
I #	45	報告数	2	19	108	-	_	4	-	_	-	1.00	-	1	-	*	*	_	_	_	_	_	_	-
秩		定点当たり	0.50	4.75	27.00	_	_	1.33	_	_	-	0.33	-	0.33	_	*	*	-	_	-	-	_	-	_
本	庄	報告数	2	41	227	_	1	1	_	1	_	7	_	5	_		1	_	_	_	_			1
		正只当たり	0.50 16	10.25 98	56.75 608	4	0.33	0.33	28	0.33 5		2.33	3	1.67 17	_		1.00							1.00 4
熊	谷	定点当たり	2.00	12.25	76.00	0.80	0.60	2.80	5.60	1.00	0.20	1.40	0.60	3.40	_	_	2.00	_	_	_	_			4.00
加	酒	報告数	1	47	139	1	-	7	-	1	-	3	1	-	_	_	2	_	_	2	1	_	-	3
7)11	次	定点当たり	0.20	9.40	27.80	0.33	_	2.33	_	0.33		1.00	0.33	_	_	-	2.00	_	_	2.00	1.00	_	_	3.00
春	日部	報告数定点当たり	15 2.50	62	742 123.67	8	6	20	31 10.33	1 22	2	2		2.00	-		1 00	*	*	*	*	*	*	*
		程 告 数	2.50 7	10.33 126	1,100	2.67 35	2.00	6.67 25	22	1.33	0.67 5	0.67	3	3.00 12	_		1.00	*	*	*	*	*	*	*
幸	手	定点当たり	0.78	14.00	122.22	7.00	0.40	5.00	4.40	0.40	1.00	0.40	0.60	2.40	_	_	0.50	*	*	*	*	*	*	*
坂	戸	報告数	1	33	389	10	_	5	40	_	_	3	2	1	_	1	-	_	_	_	_	_	_	5
-7X	, .	定点当たり	0.25	8.25	97.25	3.33		1.67	13.33		_	1.00	0.67	0.33	_	1.00	-					_	_	5.00
草	加	報 告 数 定点当たり	0.36	95 8.64	595 54.09	0.57	5 0.71	10 1.43	33 4.71	0.14	<u> </u>	1.00	0.86	0.86	_		2 0.67	*	*	*	*	*	*	*
		程 告 数	11	179	854	22	0.71	21	29	6	4	1.00	3	13	_	1	0.67		1	2		_		2
狭	Щ	定点当たり	0.85	13.77	65.69	2.20	_	2.10	2.90	0.60	0.40	1.60	0.30	1.30	_	0.20	0.40	_	1.00	2.00	_	_	_	2.00
南	部	報告数	3	43	366	13	-	17	26	1	6	-	1	5	-	_	-	-	_	2	-	_	_	1
1773	Щ	定点当たり	0.60	8.60	73.20	4.33		5.67	8.67	0.33	2.00		0.33	1.67	-	_	-	_		2.00	_	_	_	1.00
JII #	越 市	報告数	0.11	2.33	665	1 0 20	0.20	1 00	2.20	1 20	3	0.20	0.40	3.20	0.20		0.50	*	*	*	*	*	*	*
+ 1x	<i>.</i> ¬	定点当たり 報 告 数	0.11	2.33	73.89 603	0.20 1	1	1.80 7	2.20	1.20 2	0.60 1	0.20	0.40	3.20	0.20		0.50	<u>*</u>	<u>*</u>	<u>*</u> 1	<u>*</u>	<u>*</u>	<u>*</u>	<u>*</u>
越	谷市	定点当たり	_	5.75	75.38	0.20	0.20	1.40	5.60	0.40	0.20	0.60	0.40	1.60	_	_	-	_	_	1.00	_	_	_	4.00
]	口市	報告数	_	91	925	10	3	27	56	9	6	3	3	37	-	-	2	-	_	1	-	_	-	2
/ 1	יוי –	正点当たり	- 10	6.50	66.07	1.25	0.38	3.38	7.00	1.13	0.75	0.38	0.38	4.63	-	_	0.50	_	_	1.00		_	_	2.00
さいか	たま市	報告数	0.30	161 3.74	2,482 57.72	49 1.75	0.21	85 3.04	166	0.11	0.21	0.11	0.29	23 0.82	-		20 2.22		<u> </u>					2.00
		定点当たり	0.30			1./5 エン・ギオ		ა.U4	5.93	U. I I	U.Z I	U.II	U.Z9	∪.ŏ∠	_		۷.۷۷		ちかた合		- +2 +			∠.00

(一: 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 9月 9日 13:15 集計

感染症発生状況(定点	巴握 対象	(疾患)		報告	患者	数		年 齢	別			(2025	年第36 词	周	9月1日	~9月7	7日)				
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	8
インフルエンザ #1	86	-	1	-	4	7	9	4	8	11	3	3	7	6	3	3	6	7	4	-	
新型コロナウイルス感染症	1,479	10	22	42	27	20	22	29	19	32	35	25	134	83	134	168	179	173	109	119	
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	8
急性呼吸器感染症	12,574	726		5,123				2,725					1,013	347	440	577	438	415	255	279	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~	_					
RSウイルス感染症	193	18	29	93	30	14	6	3	-	_	_	_	-	_	-						
因頭結膜熱	36	1	1	11	6	4	3	4	3	_	1	_	1	_	1	_					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	308	-	1	9	16	31	40	43	29	37	22	19	41	4	16	_					
惑染性胃腸炎	627	9	51	113	93	45	50	50	35	29	18	22	80	9	23	_					
水痘	43	1	1	2	3	2	3	5	7	4	4	5	5	-	1	_					
手足口病	42	-	2	15	7	3	3	5	2	2	1	_	1	1	_	_					
云染性紅斑	76	-	-	5	7	11	12	12	13	3	8	4	_	-	1	_					
空発性発しん (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	45	-	4	29	7	3	2	-	-	_	_	_	_	-	_	_					
ヘルパンギーナ	169	-	16	50	38	20	15	10	9	3	1	3	2	1	1	_					
	4	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	_	-	_	_					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70 ~	
急性出血性結膜炎	2	_	-	_	_	_	-	_	-	_	_	_	1	_	_	-	1	_	_	-	
	48	-	2	2	1	2	1	1	2	1	2	2	_	1	4	9	5	6	3	4	_
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70 ~				
細菌性髄膜炎 #2	-	_	-	_	_	_	-	_	-	_	_	_	_	_	_	-	_	=			
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_			
マイコプラズマ肺炎	11	2	1	3	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	_			
フラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	=			
惑染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	_	_	_	-	_	-					
インフルエンザ(入院)	-			_	_	_				_								_			
新型コロナウイルス感染症(入院)	28	_	_	1	-	_	-	_	1	-	-	1	_	1	1	1	22	_			

[※] 表中の数値は各定点からの報告数(一:0)

^{#1} 鳥インフルエンザを除く

全国 · 関東情報 第34週 (8月18日~8月24日)

令和7年9月10日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾息(報告定点数:3,810): インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.76)、高知県(1.47)、青森県(0.54)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は34例と前週と比較して減少した。都道府県別では21都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(1例)、1~9歳(7例)、10代(2例)、20代(1例)、50代(1例)、60代(4例)、70代(10例)、80歳以上(8例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第25週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(21.04)、鹿児島県(16.81)、長崎県(14.78)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は2,364例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都ら所県から報告があり、年齢群別では0歳(86例)、1~9歳(56例)、10代(18例)、20代(43例)、30代(44例)、40代(60例)、50代(103例)、60代(216例)、70代(598例)、80歳以上(1,140例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,799)定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(74.93)、岩手県(73.54)、栃木県(68.89)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,318):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮城県(1.68)、福島県(1.57)、福岡県(1.57)、栃木県(1.46)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は島根県(0.82)、山形県(0.77)、福井県(0.72)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は愛媛県(3.90)、佐賀県(3.33)、栃木県(2.50)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(7.22)、群馬県(6.88)、島根県(6.45)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(7.22)、群馬県(6.88)、島根県(6.45)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(2.11)、岩手県(1.19)、徳島県(0.90)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山形県(6.81)、大分県(5.86)、佐賀県(4.58)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は徳島県(1.90)、新潟県(1.80)、石川県(1.79)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.17)、福井県(0.16)、福島県(0.14)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してや や多い。都道府県別の上位3位は秋田県(6.00)、群馬県(3.00)、宮城県(2.80)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定 点当たり報告数は2週連続で横ばいであった。2都道府県から2例報告があり、年齢群別では1~4歳(1例)、10代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第34週(8月18日~8月24日):通巻第27巻 第34号 より

<関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、茨城県(12.04)、埼玉県(10.19)からの報告が多い。

新型コロナウイルス感染症

31週

10.00 以上

5.00 ~ 10.00

5.00 未満







2025年	34週
-------	-----

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	1,183	302	5	11	7	47	51	110	71
	定点当たり	0.31	0.27	0.07	0.24	0.16	0.28	0.28	0.28	0.31
新型コロナウイルス感染症	報告数	33,275	8,507	819	439	271	1,712	1,664	1,880	1,722
	定点当たり	8.73	7.48	12.04	9.54	6.16	10.19	8.99	4.76	7.42
急性呼吸器感染症	報告数	180,714	60,931	4,244	3,169	3,297	10,958	9,909	16,587	12,767
	定点当たり	47.57	53.64	62.41	68.89	74.93	65.23	53.85	41.99	55.27
RSウイルス感染症	報告数	1,790	614	32	38	34	89	95	178	148
	定点当たり	0.77	0.89	0.84	1.46	1.36	0.86	0.83	0.71	1.09
咽頭結膜熱	報告数	749	186	21	1	11	51	26	51	25
	定点当たり	0.32	0.27	0.55	0.04	0.44	0.50	0.23	0.20	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,096	1,152	90	65	31	214	193	365	194
	定点当たり	1.34	1.66	2.37	2.50	1.24	2.08	1.69	1.46	1.43
感染性胃腸炎	報告数	9,469	2,847	142	72	172	436	392	1,089	544
	定点当たり	4.08	4.11	3.74	2.77	6.88	4.23	3.44	4.36	4.00
水痘	報告数	604	237	12	6	6	72	18	76	47
	定点当たり	0.26	0.34	0.32	0.23	0.24	0.70	0.16	0.30	0.35
手足口病	報告数	1,063	337	12	4	5	48	89	119	60
	定点当たり	0.46	0.49	0.32	0.15	0.20	0.47	0.78	0.48	0.44
伝染性紅斑	報告数	4,809	624	82	53	88	90	104	84	123
	定点当たり	2.07	0.90	2.16	2.04	3.52	0.87	0.91	0.34	0.90
突発性発しん	報告数	778	238	9	9	14	32	32	99	43
	定点当たり	0.34	0.34	0.24	0.35	0.56	0.31	0.28	0.40	0.32
ヘルパンギーナ	報告数	2,243	845	44	17	25	119	117	378	145
	定点当たり	0.97	1.22	1.16	0.65	1.00	1.16	1.03	1.51	1.07
流行性耳下腺炎	報告数	86	25	_	-	-	5	1	13	6
	定点当たり	0.04	0.04	-	_	-	0.05	0.01	0.05	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	9	2	_	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	_	-	-	0.02	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	793	399	80	5	40	57	81	47	89
	定点当たり	1.14	1.91	4.71	0.42	2.86	1.33	2.38	1.24	1.75
細菌性髄膜炎 #2	報告数	14	7	_	-	-	-	-	1	6
	定点当たり	0.03	0.08	_	_	-	_	-	0.04	0.50
無菌性髄膜炎	報告数	33	6	1	-	-	2	-	2	1
	定点当たり	0.07	0.07	0.08	-	-	0.17	-	0.08	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	472	91	15	17	27	11	4	9	8
	定点当たり	0.98	1.05	1.15	2.43	3.00	0.92	0.44	0.36	0.67
クラミジア肺炎 #3	報告数	3	1	_	_	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.01	_	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	2	1	_	-	-	1	-	-	_
	定点当たり	0.00	0.01	_	_	-	0.08	-	_	_



埼玉県病原微生物検出情報(月報)2025年8月号

2025年9月10日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市 保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

急性呼吸器感染症は、8月に453検体が採取されました。検査が終了した430検体において、最も多く検出されたのは新型コロナウイル スの 138 件 (32.1%) で、検体数に占める新型コロナウイルスの検出割合は先月 (19.4%) より増加しました。また、RS ウイルスサブ グループA (7件→10件) 及びサブグループB (13件→17件) ともに先月より検出数が増加しました。

急性呼吸器感染症については、最新の検出状況を以下のページに記載しています。

https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html

細菌検出状況

二粨咸洗症 2025年8月31日現在

— 規念未進					
臨床診断名	採取月病原体名	6月	7月	8月	備考(8月分)
細菌性赤痢	Shigella属菌			2	Shigella sonnei:2
	腸管出血性大腸菌(Escherichia coli)合計	18	22	9	
	0157:H7	8	8	3	VT2:2, VT1&2:1
	0157:Н-	1	2	2	VT1&2:2
	O26:H11	1	5	1	VT1:1
	O26:H-		1		
腸管出血性大腸菌感染症	O111:H-			3	VT1:3
	O103:H2	1	1		
	O103:H-	1			
	O115:H10		1		
	腸管出血性大腸菌その他	6	4		

四類感染症 2025年8月31日現在

臨床診断名	探取月 病原体名	6月	7月	8月	備考(8月分)
オウム病	Chlamydophila (Chlamydia) psittaci (IgM陽性)	1			
日本紅斑熱	Rickettsia japonica (PCR陽性)			1	
	Legionella pneumophila SG1	1	1		
レジオネラ症	Legionella spp.(LAMP陽性)	1	1		
	その他レジオネラ属菌		1		
レプトスピラ症	Leptospira spp. (PCR陽性)			1	Leptospira interrogans:1

五類感染症(全数把握) 2025年8月31日現在

五质心术正(上级)口匠/					2020 07101 1 5612
臨床診断名	採取月病原体名	6月	7月	8月	備考(8月分)
	Klebsiella aerogenes	2	1	1	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	Klebsiella pneumoniae		2	1	
感染症	Enterobacter cloacae complex	3		1	
	Escherichia coli		2		
	Streptococcus pyogenes (血清群A群)	1	4		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	Streptococcus agalactiae (血清群B群)		2		
刷址至役皿1±レンリ 界圏恐呆址	Streptococcus dysgalactiae subsp. equisimilis	5	1	2	血清群G群:2
	その他レンサ球菌	1			
侵襲性肺炎球菌感染症	Streptococcus pneumoniae			1	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1			
百日咳	Bordetella pertussis	1			

五類感染症(定点把握)(急性呼吸器感染症を除く)

2025年8月31日現在

臨床診断名	採取月病原体名	6月	7月	8月	備考(8月分)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	Streptococcus pyogenes	2	1		

ウイルス検出状況

四類感染症

2025年9月2日 現在(累計:2025年1月~)

臨床診断名	採取月	6月	7月	8月	累計
	ウイルス 検体合計数	4	16	4	41
E型肝炎	検体数	4	2	2	18
E 至川 灰	E型肝炎	3	1		10
A型肝炎	検体数				2
A型肝炎	A型肝炎				2
重症熱性血小板	検体数		14	2	16
減少症候群	SFTS				
チクングニア熱	検体数				1
ラクングーノ熱	チクングニア				1
デング熱	検体数				4
ノンク熱	デング				

五類感染症 (全数把握)

2025年9月2日 現在(累計:2025年1月~)

臨床診断名	採取月	071	7月	8月	累計	その他のウイルス
mm/小杉均/石	ウイルス 検体合計数	36	55	70	374	その個のタイルス
	検体数		5	11	16	
急性弛緩性麻痺	エンテロ D68					
	検査中		5	11	16	
	検体数	2	8	17	52	
	コクサッキー B5		2		2	
	エコー 9			1	1	
	エンテロ nt		1		1	
急性脳炎	ライノ	1		1	3	
(四類以外)	単純ヘルペス 1				1	
	単純ヘルペス 2				1	
	EB			1	1	
	ヒトヘルペス 6			6	7	
	検査中			3	3	\vee
水痘	検体数		1		2	
(入院例)	水痘帯状疱しん		1		2	
風しん	検体数	4		6	26	
風しん	風しん					
麻しん	検体数	30	41	36	278	麻しん(ワクチン株)(3)
MUN	麻 1. ん		9		23	かしん(シップン(水)(3)

於柴症(正点把	握)(急性呼吸器感染症を除く)			r _		_		-			年9月2日		計: 2025年		
臨床診断名	採取月 ウイルス 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイル
		10	22	15	38	17	14	30	16					170	
RSウイルス	検体数	1	2 2	6	11	2	2	1	3					28	
KSワイルス 感染症	RS A RS B	,	2	3 2	3 3			1	1					9	ライノ(1)
但5.90mL	ko B 檢查中	1		2	3	1		1	2					2	
	検体数	1		1	1	2		1						6	
咽頭結膜熱	アデノ 2			1	1									2	
	アデノ 4	1												1	
	検体数	7	12	5	15	7	7	9	4					66	
	ノロ	3	7	3	5	1								19	
感染性胃腸炎	アストロ	3	2		2	1									アデノ nt(1), パレ
NEW IT HAM Y	ロタ (A)			2	5	3	1							**	ライノ(4)
	アデノ 41		1			1		1						3	
	検査中								2					2	
水痘	検体数				1			2						3	ライノ(1), EB(1)
	水痘帯状疱しん				1			1						2	
T D D G	検体数					1	1	2	3					7	エコー 9(1), 単純
手足口病	コクサッキー A6 検査中														1(1)
		0							3					3	
伝染性紅斑	検体数	2			1			1						4	
	ヒトパルボ B19 検体数	1			1			2						3	
突発性発しん	快件級 ヒトヘルペス 6							1							ヒトパルボ B19(1)
大牝注牝しん	ヒトヘルペス 7							1						1	C L / / / / D19(1)
	検体数				1			3	1					5	
	(東) 中 数 コクサッキー A5				1			1	1					1	
ヘルパンギーナ	コクサッキー A6							1						1	パレコ(1)
	検査中								1					1	
	梅 体数				1		1	1	2					5	ライノ(1), ヒトヘ
流行性耳下腺炎	ムンプス				1		1	1						0	7(1)
	検体数	2			1	1	1	1	3					9	
	アデノ 37				1	1	-	1						1	
流行性	アデノ 54	1				1 *	1							2	
角結膜炎	アデノ 56	1			1		•							1	
	檢查中	_			1			1	3					4	
	検体数	5	8	3	6	4	2	7						35	
	ライノ						1							1	
	アデノ 2		1											1	
Annual Col. (Column 1)	ヒトヘルペス 6						1							1	
無菌性髄膜炎	ヒトヘルペス 7				1	1	1							2	
	ヒトパルボ B19	4			1									4	
	新型コロナ				1									1	
	檢查中		1	1	1 -	1		1 .	1	1	l	I	ĺ	1 7	

急性呼吸器感染症

										2025年			: 2025年4	
臨床診断名	採耳	7月 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
	検体数			/	707	869	856	947	453					3832
	インフルエンザ AH1pdm09			1 /	13	4	4	13	4					38
	インフルエンザ AH3			/	11	3								14
	インフルエンザ B(ビクトリア)			/	12	11	3							26
	インフルエンザ B			1 /	1									1
	新型コロナ			1 /	67	45	71	184	138					505
	RS A			1/	9	3	4	7	10					33
	RS B			1/	15	17	5	13	17					67
	RS nt			1/	1	1		1						3
	ヒトメタニューモ			V	37	18	4	9	5					73
	パラインフルエンザ 1			l .	1		1	1						3
	パラインフルエンザ 2		1 /	4	5	5	21	50	12					93
	パラインフルエンザ 3		1 /		44	156	162	64	2					428
	パラインフルエンザ 4		/		12	23	53	77	13					178
	ライノ/エンテロ		/		180	234	165	137	48					764
急性呼吸器感染症	アデノ		/		10	21	25	34	9					99
	ヒトコロナ HKU1		/		3									3
	ヒトコロナ 0043		1/		6	2		1						9
	ヒトコロナ 229E		1/		3	6	2		1					12
	ヒトコロナ NL63		1/		20	9	5	13	3					50
	ヒトパレコ		Y			1	1	7	4					13
	ヒトボカ		Λ		9	11	14	6	2					42
	肺炎マイコプラズマ		/		2	1	2	8	4					17
	EB	- /			1			1						2
	サイトメガロ	1 /			1		1	-	1					3
	ヒトヘルペス 6	/				3	1							4
	ヒトヘルペス 7	1 /			1	2								3
	ヒトパルボ B19	1/				2		1						3
	百日咳菌	1/			1	3	2	3	2				1	10
	水痘帯状疱しん	1/			l		-	1	-					1
	検査中	V						1	23					23

季節性インフルエンザ

									2	025年9月2	日 現在	(累計:20	25年1月~	4月6日)	
臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
	検体数	78	32	38	6									154	
	インフルエンザ AH1pdm09	54	15	4						_				73	佐田 (0) PC(1) -
インフルエンザ	インフルエンザ AH3	16	8	18	2										新型コロナ(2), RS(1), コ ロナ HKU1(1)
	インフルエンザ A	1												1	ii / nku1(1)
	インフルエンザ B(ビクトリア)	4	8	14	4									30	

急性呼吸器感染症 (病原体) サーベイランスの結果を含む。

急性呼吸器感染症 (病原体) サーベイランス

2025年9月2日 現在(累計: 2025年1月~4月6日)

Who who JA Mari An	Lic ve		0.17	0.17		- 0	0.00	6.0		025年9月2		(累計:20		
臨床診断名	採耶		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累
	検体数	183	170	180	17									58
	新型コロナ	36	64	41	4									1
	インフルエンザ AH1pdm09	58	13	5	1									
	インフルエンザ AH3	20	9	19	3							/		
	インフルエンザ A	1										\vee		
	インフルエンザ B(ビクトリア)	6	10	14	3						/	1		
	ヒトメタニューモ	4	17	16	1									
	RS	5	9	9						_				
	コロナ HKU1	4	6	2										
	コロナ NL63			4										
インフルエンザ様疾患	コロナ 0C43	4	3							ĺ				
	ライノ	8	7	17	1									
	パラインフルエンザ 3		3	3										
	パラインフルエンザ 4		_	1										
	エンテロ	1		-										
	アデノ 2	-		1			/							
	アデノ	2	1	1										
	マイコプラズマ	4	1	2										
	ER	4	1											
	ヒトヘルペス 7		1 1											1

[※] 季節性インフルエンザ及び急性呼吸器 (病原体) サーベイランスのインフルエンザ様疾患については、2025 年 4 月 7 日から五類定点把握対象疾患の急性呼吸器感染症として病原体検査を行っています。



ー トップページ | くらし・環境 | 健康・福祉 | しごと・産業 文化・教育 | 県政情報・統計



緊急・防災

<u>トップページ</u> > <u>県政情報・統計 > 県帳要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 2025年</u> > 感染症の流行状況 2025年 第36週

<u>感染症発生動向調査</u> 2025年

- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第1週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第2週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第3週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第4週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第5週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第6週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第7週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第8週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第9週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第10週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第11週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第12週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第13週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第14週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第15週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第16週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第17週▶感染症の流行状況 2025年
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第18週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> <u>第19週</u>
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第20週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第21週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第22週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第23週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第24週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第25週
- ■<u>感染症の流行状況 2025年</u>第26週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第27週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第28週

感染症の流行状況 2025年 第36週

2025年第36週(9月1日~9月7日)は、2025年4月以降、増加傾向が続いていた百日咳は、減少傾向となっているものの、まだ多い状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症も、第34週以降、緩やかな減少傾向にあります。

<u>咳エチケット</u>、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で 相談の上、早めに受診してください。

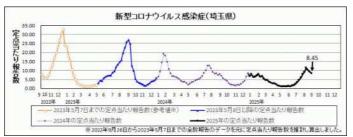
全数把握対象疾患 (百日咳)

第36週に診断された患者数は122人で、この内訳を年齢階級別にみると、 $10\sim14歳が41$ 人(全体の約34%)と最も多く、次いで $5\sim9歳$ の34人(約28%)の順でした。



定点把握対象疾患 (新型コロナウイルス感染症)

定点当たり報告数は8.45で、第34週以降、緩やかな減少傾向にあります。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	→	*	手足口病	→	*
新型コロナウイルス感染症	\	_	伝染性紅斑(りんご病)	1	**
急性呼吸器感染症	→	_	<u>突発性発しん</u>	→	*
RSウイルス感染症	1	**	ヘルパンギーナ	→	**
咽頭結膜熱(プール熱)	→	*	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	*	急性出血性結膜炎	→	*
<u>感染性胃腸炎</u>	1	*	流行性角結膜炎	→	***
水痘(みずぼうそう)	→	*			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい一★、★★、★★★→大きい) *4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ<u>「感染症情報提供サイト」</u>でご覧になれます。